



__あたたかい心とたしかな医療__

財団法人

竹田綜合病院

福島県会津若松市山鹿町3番27号

平成24年度薬剤師募集！

<http://www.takeda.or.jp/>

今すぐアクセス 求人情報 エントリーシートへ。見学歓迎！

財団法人竹田総合病院は福島県西部、会津若松市にあります。昭和3年の開設以来、地域医療の中核病院を目指して昨年、創立80周年を迎えることができました。医学の進歩とめまぐるしく変わる医療情勢に対応すべく、平成25年オープンを目指して病院の建替えが始まっています。

『薬剤師も「明日の薬剤師」を目指して、常に新しい知識と技能の習得に取り組んでいます。是非、“自然”いっぱいの会津にある、“やりがい”がたっぷりの竹田病院薬剤科で共にごんばりましょう！』



現在

施設認定一覧

- ◆ 地域がん診療連携拠点病院
- ◆ 地域医療支援病院
- ◆ 地域周産期母子医療センター
- ◆ 地域リハビリテーション広域支援センター
- ◆ 日本医療機能評価機構認定施設
- ◆ 薬学生実務実習受入施設
- ◆ 臨床研修指定病院

3年後の完成予想図



特色 1 . 竹田病院には充実した研修システムがある

特色 2 . 職種間の壁が無い

職員研修には以下の 3 種があります。

- 1 . 階層別研修 2 . 派遣教育研修 3 . 自己啓発研修

階層別研修

1 年目：新人研修、2 年目：新人フォローアップ研修、3～5 年目：ジュニアスタッフ研修、6～10 年：ミドルスタッフ研修

階層別研修は全職種同時に行います。だから職種を越えて同期生は友達。



新人研修の風景



接遇研修の風景

派遣教育研修

資格を取りたい職員の各種研修・講習会への参加を応援します。

現在、在籍する有資格者：

がん薬物療法認定薬剤師 1 名、認定実務実習指導薬剤師 2 名、糖尿病療養指導士 1 名

自己啓発研修（希望者：費用補助あり）

英会話教室、パソコン教室、プレゼンテーション研修、コーチングスキル研修、会議の進め方研修等を無料で受講できます。

その他、200 を越す通信教育講座の中から希望のコースを受講することができます。講座を終了した場合、費用の半額を病院が負担します。

薬剤科紹介

1. 病棟にて 入院時の聞き取り、使用する薬の説明、副作用のチェック、情報提供、薬品の管理まで薬のことは薬剤師が責任を持って対応します。



「アレルギーは？」



「夜、寝る前に・・・」



Dr に薬の副作用情報を。



「指のシビレは無いですか？」

2. 調剤

電子カルテ、オーダリングと直結した調剤支援システムでエラーを防止し、分かりやすく正確な調剤を可能にしました



「いろんなところでバーコードリーダーが助けてくれます」

3 . 注射調剤



アンプルピッカーが薬品を揃え、薬剤師が薬剤情報を、看護師が患者情報を。異なる視点から処方監査、そして混注、投与後は病棟薬剤師が副作用をチェック。

4 . D I室では

「問い合わせは切れることなく・・・」

情報あつての薬。効果的で安全な処方設計にD Iは欠かせない。



「電子カルテの薬品マスターもD I室で作ります。

併用禁忌や日数制限をかけて不適切な処方が発行されないようにしています。」

5 . 学会発表



第2回日本緩和医療薬学会
ポスター発表

「'北'オイド製剤使用によるせん妄の
発現状況に関する調査研究」

平成22年9月25日

鹿児島市民文化ホールにて



第48回日本癌治療学会学術集会
ポスター発表

「XELOX療法における副作用マネジメントシステムの有用性」

平成22年10月28日

京都国際会館にて

薬剤科概要（H22年4月1日現在）

- ・職員：薬剤師 37名 助手 5名 事務員 2名
主な出身校：北海道薬科大、東北薬科大、奥羽大学、新潟薬科大、明治薬科大、東京薬科大、東京理科大、星薬科大、昭和大、昭和薬科大、北里大、日大、東邦大、帝京大
- ・処方箋枚数
外来（院内） 32枚/日、（院外）766枚/日
入院（一般）307枚/日、（注射）178枚/日 （平成21年度平均）
- ・薬剤管理指導
指導実施者数 727人/月
算定件数 654件/月 （平成21年度平均）
- ・注射薬混注業務
抗悪性腫瘍薬調製件数 424件/月
入院患者注射薬混注件数 174件/月 （平成21年度平均）
- ・薬学生実務実習受け入れ
平成22年度：各期1名 合計3名
平成23年度：各期4名 合計12名（予定）

竹田総合病院薬剤科スタッフ



先輩達から一言

東京都出身 男性 勤務1年目

あなたは、どんな薬剤師を目指していますか？世間の方々は、薬剤師のことをまだ閉鎖的だとか冷たいとかそんなイメージを少なからず持っているのが現実ではないでしょうか？竹田総合病院は、そんな薬剤師のイメージとは異なる薬剤師を目指せる病院です。

竹田総合病院は自分の意識次第で高みを目指せる環境が整っている魅力的な病院です。当院薬剤科では月に1回のゼミや、MRの方が行う新薬の説明会の他に新人向けの勉強会もあります。また、講演会、学会などにも積極的に参加することができます。また、医師、看護師をはじめ他職種とのコミュニケーションがとりやすく、自分がチーム医療の中で重要な役割を担える環境にあると実感することができます。それは薬剤師として日々の仕事のモチベーションを高めていくのに重要なことだと感じています。

私は、現在、入職したばかりの新人で宿直メンバー入りに向けて日々研修を重ねているところです。大病院である分、採用医薬品数も多く、覚えなくてはならないこともたくさんあるので、大変な毎日を過ごしています。

けれど、そんな時は私が大好きな言葉を思い出して前を向きます。“**大変な時は大きく変われるとき**”あなたも一緒に竹田総合病院で大きく変わってみませんか？

大阪府出身 男性 勤務2年目

将来的に薬剤師過剰時代が到来すると言われていますが、あなたはどう考えますか？薬剤師として総合的な知識と技術を身につけないと生き残れないのではと思いませんか。

とりわけ薬剤師としての職能を活かす場所は調剤薬局（併設ドラッグストアを含む）と病院に大別できると思います。調剤薬局の仕事は処方監査，調剤，服薬指導が主です。一方、病院の場合は処方監査，調剤，病棟における服薬管理業務，DI業務，IVHや抗がん剤の混注業務等と多岐に渡ります。総合力を身につけるには後者の方が圧倒的に有利と思います。

では病院で決まり？

でも給料面で調剤薬局の方がいい？

確かに。でも、年々その差が小さくなっていることをご自身で調べてみて下さい。薬剤師としての付加価値をつけるのはこれからのご自身の努力次第と思いませんか。知識と技術を身につけた薬剤師ならたとえ過剰時代が来ようとも生き残れると思いませんか。

では病院で決まり。

あとは職場の雰囲気良く、新人教育が充実した病院ですね。

心当たりが一件あります。当病院薬剤科へ一度、見学にお越し下さい。きっと来ただけの甲斐があると思います。

福島県出身 男性 勤務 2 年目

私は学生のと看から、就職するなら病院にしようと考えていました。

調剤薬局に比べ病院では、調剤だけでなく薬剤管理指導やD I業務、院内製剤の調製、注射調剤と、薬剤師の業務は多岐にわたります。さらに、カルテから検査値や治療計画などの情報を得られ、医師と直接意見交換する機会も多いため、治療に対してより深く関与することができます。また、他の医療従事者と接することも多くあり、別の視点からの意見はとても勉強になります。

また、当院では入職してすぐに1週間のオリエンテーションがあり、全職種の新入職員と一緒にグループワークや接遇などの研修を受けます。このオリエンテーションが同期の人と仲良くなるきっかけとなり、他職種の友人ができました。これは薬剤師として初めて病棟勤務となった時にはとても心強いことです。

入職したばかりで薬剤師として半人前ではありますが、現在では先輩の指導の下、病棟に出て直接患者さんとお話しています。うまくコミュニケーションが取れず、自分の知識不足を痛感することもあり、楽しいだけではないのですが、患者さんの「ありがとう」「おかげ様で良くなりました」という言葉に励まされ、薬剤師になってよかったと、心から感じています。

当薬剤科は40人を越える大所帯です。歓迎会や新年会などのイベントを企画したり、泊りがけで遊びに出かけたりと、明るく楽しい職場になっていると思います。また当院は平成25年9月の完成を目指して建替え工事の真っ最中です。新しい病院を私たちと一緒に盛上げていきましょう。

千葉県出身 女性 勤務 5 年目

私は薬学部への進学を決めたときから卒業後には病院薬剤師として働きたいと思っていました。出身地も大学もここ会津とは離れている私が、就職先を竹田総合病院に決めたのは、当院の規模が大きく地域拠点病院であり診療科も多数あることから、様々な疾患や薬について勉強していけることに加え、早い段階から病棟での服薬指導業務に携われると思ったからです。

勤務して丸4年が過ぎ、私は現在、病棟での薬剤管理指導業務を中心に担当しています。様々な症例や治療法を経験するだけでなく、日々、患者さんから本当に多くのことを学ばせて頂いています。病棟では特にコミュニケーション力が重要となっています。まだまだ知識・経験ともに足りないところばかりですが、刺激しあえる同期や仲間とともに頑張っています。

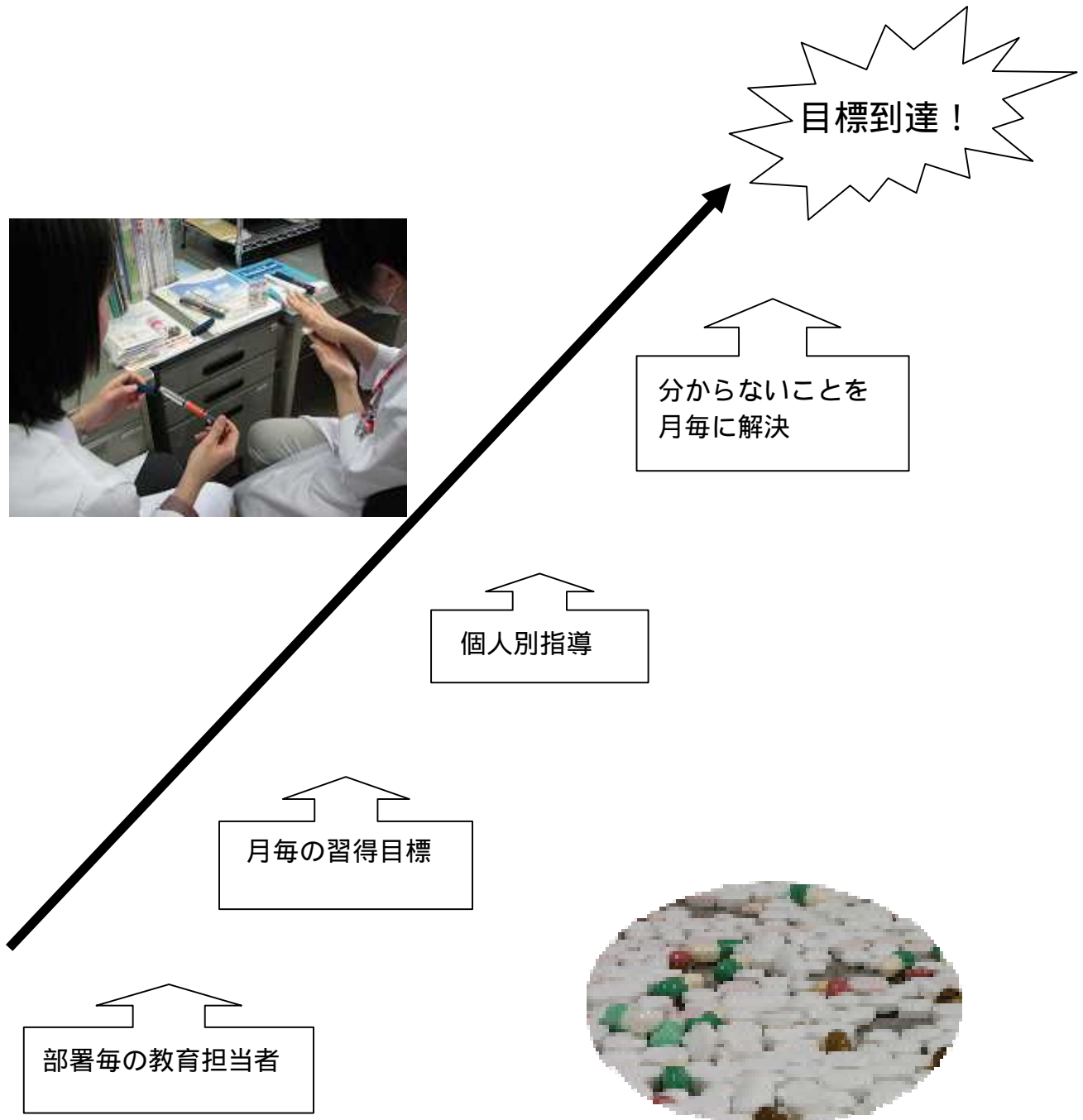
最近では後輩も増え、私が指導する立場になり、教えることの難しさを感じていますが、少しずつ、より多くのことを吸収していく後輩達の姿もまた刺激になっています。

少しでも病院薬剤師に興味のある方、ぜひ一緒に竹田総合病院で働いてみませんか？

薬剤科の新人教育担当者の自己アピール

新人教育には自信あり！

各部署の教育担当者が個別指導を行います。新人は月ごとの目標を示され、毎月、自己評価、指導者の評価と面談により進捗を確認して翌月の目標を作成します。こうして習得度に個人ごとの差が出ないように、半年をかけて新人教育を行っています。



財団概要



所在地 福島県会津若松市山鹿町 3 番 27 号
開設 昭和 3 年 8 月
理事長 竹田 秀
財団施設 地域医療支援病院 竹田綜合病院 一般 735 床(うち ICU4 床 HCU16 床 NICU5 床)、回復期リハビリテーション 60 床、精神 204 床、合計 939 床)
 山鹿クリニック、芦ノ牧温泉病院(療養型 120 床)、介護老人保健施設エミネンス芦ノ牧(116 床)
 介護福祉本部(訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、ヘルパーステーション、デイサービスセンター、通所リハビリテーション、通所リハビリテーションTRY)
 地域包括支援センター、竹田看護専門学校

診療科 **竹田綜合病院 26 科**
 (内科、リウマチ科、循環器科、呼吸器科、呼吸器外科、消化器科、小児科、外科、小児外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、神経内科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、肛門科、産婦人科、精神科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科)
山鹿クリニック 10 科(内科、糖尿科、整形外科、形成外科、耳鼻咽喉科、眼科、呼吸器科、呼吸器外科、皮膚科、産婦人科、歯科)

職員数 1,781 名(医師 125 名、薬剤師 37 名、看護職 803 名、CM 職 318 名、事務職 152 名、その他 420 名)
外来患者数 竹田綜合病院 / 846 名(1 日平均) 山鹿クリニック / 658 名(1 日平均)
入院患者数 竹田綜合病院 / 769 名(1 日平均)
手術件数 3,963 件(平成 21 年度合計); **分娩件数** 836 件(平成 21 年度合計)

経営理念

「信頼されるヘルスケアサービスを提供し地域に貢献する」
 「職員が成長し喜びを感じられる組織風土を作る」

使命

質の高い保健・医療・福祉の機能を提供し地域の方の健康に関する問題解決を支援する。

新病院建築 期工事がスタートしました
 会津地域の中核病院としてハード・ソフト両面のより一層の充実を目指しています。



平成 23 年度完成予定 新病院予想図

沿革

昭和 3 年 開業
 昭和 62 年 厚生省指定臨床研修病院認可
 平成 10 年 財団法人日本医療機能評価機構認定取得
 平成 11 年 生体腎移植成功
 平成 12 年 新人事制度導入
 第一回院内学会開催
 平成 14 年 地域医療支援病院認可
 地域周産期母子医療センター認可
 地域リハビリテーション広域支援センター認可
 山鹿クリニック開院
 外来部門に電子カルテ導入
 平成 15 年 ヘルパー養成事業開始
 平成 16 年 中国荊州市第一病院と友好病院締結
 平成 17 年 入院に電子カルテ導入
 DPC 導入
 平成 19 年 地域がん診療連携拠点病院に指定
 平成 20 年 PET - CT の導入(福島県では 3 台目)
 創立 80 周年
 新病院建替え 1 期工事着工
 平成 21 年 こころの医療センター(新精神科棟)完成
 平成 22 年 2 期工事(総合医療センター)着工

山鹿クリニック



芦ノ牧温泉病院



エミネンス芦ノ牧



募集要項

募集定員 薬剤師 5名 (平成24年4月採用)
選考方法 筆記試験(一般教養、専門試験、小論文)、適性検査、面接
提出書類 下記の書類を郵送またはご持参下さい。
 履歴書(写真添付)、成績証明書、卒業(見込)証明書、
 健康診断書、(学校で実施した健診診断結果のコピーを提出)、
 薬剤師免許証(すでに取得の方のみ)

応募受付 詳細はお問い合わせ下さい。
採用試験は平成23年の夏以降に実施予定

待遇 給与(平成22年度実績)本採用時

職種	合計	基本給	職種手当	諸手当
6年課程卒・院卒	255,700円	211,900円	7,800円	36,000円
4年課程卒	242,500円	198,700円	7,800円	36,000円

その他の手当 通勤手当(3km以上より支給)
 給与改定 年1回(毎年4月)
 賞与 年2回(6月・12月)
 退職金 給与規定により支給(勤続3年以上より)
 休日 日曜、第2・4土曜、祝祭日、年末年始(12月30日～1月3日)
 (年単位の変形労働時間制を採用)
 休暇 年次有給休暇(初年度10日間、最高20日まで)、夏期休暇(5日)、
 慶弔休暇
 勤務時間 8時30分～16時45分(宿直、日直あり)
 福利厚生 各種社会保険(健康・厚生・雇用・労災)・育児休業・介護休業
 院内保育所(24時間)

教育・研修 院内・院外研修及び研究発表・通信教育(補助)等積極的に実施能力開発ガイド「エンハンス」
 による通信教育(補助あり)

勤務地 竹田総合病院、芦ノ牧温泉病院、エミネンス芦ノ牧

病院見学会

先輩の勤務している様子を見たい、卒後教育について知りたい etc.
 この機会に竹田総合病院を目や耳、肌で直接感じて見てください。

【日時】	毎月第一、第三、第五土曜日 定期開催予定 (土曜日以外でも日程調整いたします)
【会場】	財団法人竹田総合病院 (交通費支給)
【内容】	病院概要、薬剤科概要、処遇、院内見学のほか、コーヒータイムを利用し個別 Question & Answer 実施を予定しています。
【申込方法】	E-mail、Fax、電話にて受付いたします。 また、上記以外の日程で病院見学をご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

【実習生・見学生受け入れ】 実習生8名 見学生16名 平成20年度実績

【応募書類・病院見学 受付窓口】

〒965-8585 福島県会津若松市山鹿町3番27号
 財団法人竹田総合病院 法人事務局 経営企画課 担当 目黒
 TEL 0242-29-9893 FAX 0242-27-5670
 E-mail jinji@takeda.or.jp ホームページアドレス <http://www.takeda.or.jp>



当財団ホームページにて薬剤科部門情報や各種情報をご覧頂けます。

アクセスマップ



列車でお越しの方			
東京駅	東北新幹線 所要時間 約30分	郡山駅	会津若松駅 → 竹田総合病院 徒歩約5分 バス(市内2コース 約15分) タクシー(約15分)
仙台駅	東北新幹線 所要時間 約45分	郡山駅	会津若松駅 → 竹田総合病院 徒歩約5分 バス(市内2コース 約15分) タクシー(約15分)
お車でお越しの方			
川口JCT	東北自動車道 所要時間 約50分	郡山JCT	会津若松IC → 竹田総合病院 国道自動車道 約45分 R121→R49→R118 所要時間 約20分
仙台宮城IC	東北自動車道 所要時間 約50分	いわきJCT	会津若松IC → 竹田総合病院 国道自動車道 約100分 所要時間 約100分
三郷JCT	常陸自動車道 所要時間 約120分		会津若松IC → 竹田総合病院
新洲中央IC	磐城自動車道 所要時間 約90分		会津若松IC → 竹田総合病院
高速バスでお越しの方			
新宿駅前南口	所要時間 約270分	会津若松駅前	竹田総合病院 バス(市内2コース 約15分) タクシー(約15分)
仙台駅前	所要時間 約150分	鶴ヶ城・合同庁舎前	竹田総合病院
新潟駅前	所要時間 約110分	郡山駅前	竹田総合病院 徒歩5分
いわき駅前	所要時間 約90分	鶴ヶ城・合同庁舎前	竹田総合病院 徒歩5分
福島駅前	所要時間 約80分	鶴ヶ城・合同庁舎前	竹田総合病院 徒歩5分